

令和7年11月13日開催 和泉市教育委員会意見交換会並びに事前報告会要旨

出席者 大槻教育長、深堀職務代理者、西家委員、中西委員、木村委員

教育委員会事務局 辻教育次長、東部長、上田指導監、鍛冶次長、西角室長、森下次長、奥課長、大内課長、濱田課長、北野課長、藤木課長、横田館長代理

	議題	要旨
案件1	交通事故に係る損害賠償の額の決定及び和解に関する専決処分について	<p>○概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校園管理室職員が、現場から帰庁するために走行中、駐車車両の横を通過しようとしたところ、対向車が接近してきたため、道を譲るために道路から相手方所有の駐車場敷地内に公用車を寄せたが、当該対向車から先行するよう促されたため、道路に復帰しようとした際に、公用車の左側後輪が当該駐車場に設置されたブロック塀に接触し、当該ブロック塀を損傷させたもの ・和解成立後、市議会第4回定例会において報告予定 ・教育委員会第12回定例会において改めて報告予定
案件2	北松尾幼稚園・保育園の認定こども園化の進捗状況について	<p>○令和7年度の実施内容</p> <p>6月：保護者向け説明会の実施</p> <p>7月～令和8年2月頃：認定こども園化に係る工事 （現在は、幼稚園と保育園の園舎をつなぐ通路の設置工事等を実施）</p> <p>令和8年3月：在園児・新入園児向け説明会の実施 認定こども園開園に伴う規則整備</p> <p>○和泉市認定こども園条例施行規則（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定員、開園時間、職員配置、利用料の設定など、認定こども園の運営にあたって必要な内容を定めるもの ・保育園や幼稚園と異なる点として、副園長を2名配置予定 ・北松尾幼稚園ではお弁当を外部発注していたが、認定こども園の開園にあたり、保育園と同様、幼稚園部分の1号認定児童についても、自園調理の給食提供に変更する ・保育園に通園する児童と保育時間等の条件が異なること、おやつ提供がないことや土曜日保育がないことから、1号認定児童の給食費は、月額で主食費750円、副食費3,050円の計3,800円とする予定

<p>案件3</p>	<p>(仮称)北西部こども園の名称公募について</p>	<p>○概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新園の開園にあたり、園の名称を公募したところ、全部で36件(重複を除くと33種類)の提案があった ・こども未来室の課長以下職員と、和泉保育園と国府幼稚園を除く各公立園の園長が1次選定を行い、6つの案(①和泉市立いずみ国府こども園、②和泉市立こくふいずみこども園、③和泉市立いずみの国こども園、④和泉市立こもれびこども園、⑤和泉市立いずみこども園、⑥和泉市立いずみの森こども園)を候補とした ・今後、上記候補案から、教育長、和泉保育園園長、国府幼稚園園長等が2次選定で最終決定する
<p>案件4</p>	<p>史跡和泉黄金塚古墳の追加指定について</p>	<p>○概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和泉黄金塚古墳(上代町に所在)は、古墳時代前期末に築造された、和泉地方の最古級に属する前方後円墳の一つとして重要な遺跡であること、古墳周辺の自然地形が保たれていることなどから、平成20年3月28日に国の史跡指定を受け、平成24年1月24日には、埋葬施設を含む墳丘が追加指定を受けた ・その際、土地所有者の史跡指定の同意が得られず、指定地から除外された箇所があったが、土地所有者から史跡指定の同意を得ることができたことから、このたび、令和7年12月19日の文化庁文化審議会文化財分科会において、追加指定の答申が得られる見込みとなった
<p>案件5</p>	<p>国の登録有形文化財(建造物)登録について</p>	<p>○概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・惣庵、聴泉亭、楠蔭庵の3つの茶室、外腰掛待合、正門、梅見門などの工作物については、ほぼ忠実に表千家の不審庵や残月亭、露地を写しているものであることから、平成18年11月29日に国の登録有形文化財に登録された ・その際、西藏、東蔵、西門、南塀などの建造物は、表千家の写しとは異なり、寄贈元である久保家のオリジナルであったことから、登録有形文化財の登録申請していなかったが、茶室エリア全体を昭和初期の茶文化・近代の地域文化の様相をうかがわせる文化財としての意義が再認識されたこと、また、令和8年度に予定している第2期茶室耐震補強工事にかかる国庫補助金の対象範囲が広がる可能性があることから、このたび、令和7年11月21日の文化庁文化審議会文化財分科会において、登録有形文化財の登録の答申が得られる見込みとなった